

2015年5月12日
株式会社日本経済新聞デジタルメディア

日本経済新聞社による吸収合併について

日本経済新聞デジタルメディア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：吉岡昇）は12日、当社の親会社である日本経済新聞社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岡田直敏）を存続会社とする吸収合併を2015年7月1日付で行うことを決定しました。

日経グループは、複合メディア戦略の一環としてデジタル事業を強化しています。当社は、データベース関連サービスの中核企業として、記事情報や企業情報を検索できるサービス「日経テレコン」のほか、企業財務、証券市場、マクロ経済など幅広い分野の経済データを提供するデータベースサービス「NEEDS」などを手がけています。日本経済新聞社は、グループでデータベースの効率的な活用を一段と進める必要があると判断し、当社を吸収合併することとしました。

合併後、当社は日本経済新聞社の「デジタルメディア局」に組織を改めます。データベースを総合的に管理・運営し、日経電子版やグループ各社の商品にデータを幅広く利用できる体制を築くことで、需要に合ったサービスを機動的に開発・提供してまいります。